

平成25年度 第3回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成25年6月19日(水) 午前10時00分～午前11時00分
場 所 大学会館 集会室1
出席者 伊藤所長, 笠井, 神谷, 原, 真島, 東, 川路, 若井,
平松, 谷山, 笹川, 中村, 松下, 篠原, 赤津, 阿藤, 須崎, 林(克)の各教員
定足数の確認 現在員23名, 公務欠席5名, 定足基礎数18名, 定足数12名, 出席者18名で成立

配布資料

- 平成25年度第2回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)
 - 1-1～2. 客員研究員受入れ調書
 - 2. 平成25年度学術講演講師
 - 3. 国立大学法人東京工業大学教員の任期に関する規則に基づき任期を定めて雇用された教員の再任に関する細則(案)
 - 4. 平成23年度監事監査報告書への対応について
 - 5. 平成24年度監事監査報告書
 - 6. 平成25年度監査計画について
 - 7. 平成25年度第3回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録(案)
 - 8. 平成25年度第3回セラ研安全衛生委員会・第3回セラ研ブロック安全衛生委員会議事要録(案)
 - 9. 第91回応用セラミックス研究所共同利用・研究支援室会議議事要録(案)
 - 10. 応用セラミックス研究所共同研究者の受入について
- 議事に先立ち, 6月1日付採用のセラミックス機能部門 飯村壮司 助教及び, 外国人客員教授のGyoujin Cho教授より挨拶があった。

議事要録の確認

平成25年度第2回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)を承認した。

議 事

○審議事項

- 1. 客員研究員の受入れについて
伊藤所長から, 資料1-1に基づき, 準客員若手研究員1件の受入れ, 1-2に基づき, 準客員研究員1件の受入れについて説明の後, それぞれの受入教員である真島教授の補足説明があり, 審議の結果, これを承認した。

○報告事項

- 1. 学術講演講師について
伊藤所長から, 資料2に基づき, 学術講演講師8名について説明・報告があった。

○諸会議報告

伊藤所長から, 諸会議報告については, 所内のホームページに掲載しており, 事前に確認していると思うので, 質問があればこの場で受ける旨の発言があり, 以下について報告があった。

1. 教育研究評議会 (6/7)

- 1) 国立大学法人東京工業大学教員の任期に関する規則に基づき任期を定めて雇用された教員の再任に関する細則の制定について
伊藤所長から、資料3に基づき、本細則の制定は、平成25年4月1日に施行された改正労働契約法に伴い、新たに任期を定めた教員の再任に関し必要な事項を定めたものである旨の説明があり、応セラ研の助教については、必要に応じて細則の制定を検討したいとの発言があった。
- 2) 平成27年度入学者選抜試験の変更について
・7類の選抜方式として、AO入試を導入する。
- 3) 平成25年度博士課程リーディングプログラムの申請状況及び採択時の実施について
- 4) 名誉博士称号授与について
・ルース米国駐日大使に名誉博士称号授与を検討中。
- 5) 国立大学のミッションの再定義について

2. 部局長等会議 (5/24, 6/7)

- 1) 平成23年度監事監査報告書への対応について
笠井教授から、資料4に基づき、監事から意見があった事項について概要説明があった。
- 2) 平成24年度監事監査報告書について
笠井教授から、資料5に基づき、平成24年度の特別監査事項について概要説明があった。
- 3) 平成25年度監事監査計画について
笠井教授から、資料6に基づき、平成25年度監査の基本方針及び、前年度内部監査の指摘事項に対する部局等の取組に関する事項について概要説明があった。
- 4) 情報セキュリティ監査・危機管理専門委員会からの報告について
・SNSを含め、各種Webサービスの利用時には、東工大ポータルサイトと同じパスワードを使用しないよう、注意喚起があった。
- 5) 防犯対策チームの設置について
・大岡山キャンパスで発生した盗撮事件の対応として、危機管理室の下に防犯対策チームを設置した。
- 6) キャンパス開放に伴う問題点の検討結果について
- 7) 2013年度夏季の電力需給対策について
- 8) 平成25年度科学研究費助成事業の採択状況について
- 9) メールの誤送信による情報の漏洩について
・情報漏洩の状況について概要説明があり、メール送信にあたっての注意喚起があった。
- 10) 国家公務員退職手当法施工令の改正について
・定年前早期退職者に対する割増率が拡充された。

3. 将来構想検討委員会 (6/7)

- 1) 博士後期課程学生への経済的支援検討WG報告書について
・支援する金額は、授業料の年額を目安とし、大学本部と部局双方で1/2ずつ負担する。
・支援方法については、業務委託方式を検討していくことになった。

4. 5部局長懇談会 (6/7)

- 1) 液体ヘリウム回収ラインについて

5. 5 研究所長懇談会 (6/7)

- ・特に報告事項なし。

6. 四大学連合附置研究所長懇談会 (6/13)

- ・10月11日に講演会を実施。

7. 企画運営委員会 (6/5)

伊藤所長から、資料7に基づき、説明報告があった。

- 1) 人事関係について
- 2) 共同利用・研究支援室の活動について
- 3) 東工大の教育改革について

8. 応用セラミックス研究所安全衛生委員会・応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会 (6/12)

伊藤所長から、資料8に基づき、以下の事項について説明報告があった。

- 1) 事故・災害報告について
- 2) 平成25年度作業環境測定・局所排気装置定期検査について
- 3) R3棟耐震工事について

伊藤所長から、耐震工事の影響について、粉塵による装置の故障が懸念されるので、影響を受ける研究室は個別に施設の担当者と相談してほしいとの発言があった。これに関連して、若井教授から、010号室の電子顕微鏡が工事の影響で7月中旬から9月初旬の間に利用できない期間がある旨、報告があった。また、真島教授から、工事の予算が少ないため工事項目の取捨選択が行われ、窓サッシの交換を行う事になった旨報告があった。なお、窓サッシ交換の際は、窓から1メートル程、作業スペースを空ける必要がある旨、補足説明があった。

- 4) J1棟喫煙場所について

中村准教授から、J1棟の喫煙場所を変更する可能性がある旨、報告があった。

- 5) 安全パトロールについて

- ・安全衛生委員会終了後、R3-B棟で発生した事故現場のパトロールを実施した。

9. 共同利用・研究支援室会議 (6/5)

笠井支援室長から、資料9に基づき、次の事項について説明・報告があった。

- 1) 平成24年度共同利用報告書の発行について
- 2) 研究所HPの更新について

- ・パンフレット・ニュースレターの発行に伴い、教員の顔写真を新しいものに差し替えた。

- 3) 要覧の発行について

- ・6月中旬から下旬を目処に発行予定。

- 4) 研究活動状況調査について

- ・研究活動状況調査の作成に用いるデータの抽出を明確にするために、共通機器収支決算・利用実績報告書の様式改訂を行う。これに伴い、共通機器の年間稼働時間を細かく定義したいので、意見があれば提出していただきたいとの発言があった。

- 5) 学術講演講師について

- 6) 外国人客員教授の受入手続きについて

- 7) 中期目標・中期計画・年度計画・業務実績について
・平成24年度利用促進計画について概要及び、策定理由について説明があった。
- 8) 研究所印刷物の送付先について

10. その他

1) 応用セラミックス研究所共同研究者の受入様式について

伊藤所長から、資料10に基づき、本年度より、共同研究者を受入し宿舍の入居手続きをする際、教授会で受入を承認された事がわかる証拠書類を要求されるようになったため、本様式を作成した旨の説明があり、入居手続きの際は、本様式に本年3月の教授会で承認された平成25年度共同利用採択一覧と議事要録の写しを添付のうえ、提出するよう説明があった。

2) 定期監査の指摘事項について

平成25年1月～3月の日常書面監査で指摘のあった事項のうち、「勤務時間報告書に乗車賃立替払金で請求している用務が記載されていない」という指摘について確認した結果、土曜日に乗車賃立替払いの請求をしているにもかかわらず、勤務時間報告書に何も記載がなかった為、指摘を受けた事が判明したので、土日祝日に学会や会議等で勤務し、乗車賃立替払いを請求した場合は、勤務時間報告書に必ず用務を記載するよう注意喚起があった。なお、平日に授業等で大岡山へ行く際の記載は、これまでどおり不要である旨、補足説明があった。

以 上